

ニホンイシガメの追尾行動の目撃報告

谷口真理¹・栃本武良²

¹ 654-0049 兵庫県神戸市須磨区若宮町1-3-5 神戸市立須磨海浜水族園

² 679-3341 兵庫県朝来市生野町黒川292番地 日本ハンザキ研究所

The record of courtship behavior on *Mauremys japonica*

By Mari TANIGUCHI and Takeyoshi TOCHIMOTO

¹ Kobe-SUMA Aquarium, 1-3-5 Wakamiya-cho Suma, Kobe, Hyogo, 654-0049 Japan.

² Japan Hanzaki Research Institute, 292, Kurokawa, Ikuno, Asago, Hyogo, 679-3341, Japan.

ニホンイシガメは、冬を除いた秋から春にかけて交尾をされるとされるものの(矢部, 1999), その記録は少なく、不明な点が多い。今回、著者の一人が所属する日本ハンザキ研究所がある前の河川で、2012年5月に1匹の雌と4匹の雄を発見した。雄より一回りほど大きい雌(図1中央)の後ろを3匹の雄が追いかけるような様子で、交尾を迫る雄が雌を追尾しているものと考えられた。また、雌の前には求愛をしていると思われる雄1匹も確認された。なお、その後、これらイシガメがどうなったのかは不明である。



図1. 1匹のイシガメ雌に追尾する3匹のイシガメ雄と求愛する1匹のイシガメ雄(2012年5月に撮影)

引用文献

矢部隆. 1999. 動物たちの気になる行動7 謎に満ちた淡水棲カメの配偶行動. 遺伝 53(7):9294.